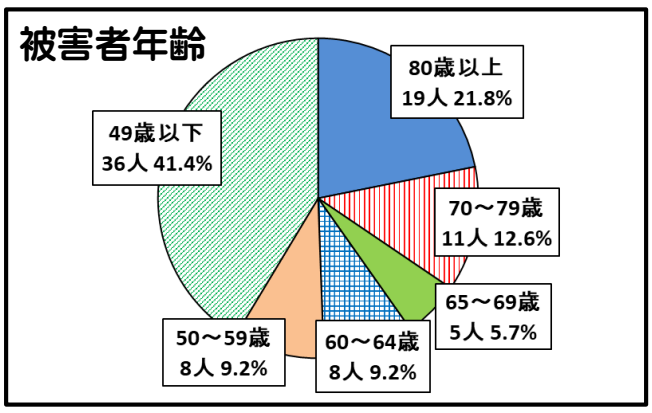
県内の特殊詐欺等の被害認知状況（令和7年8月末）

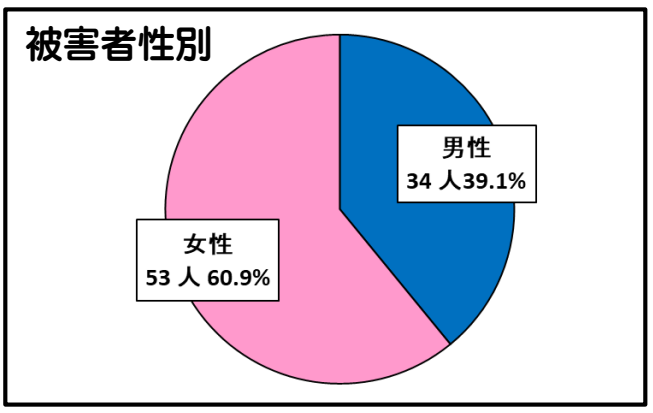
＜特殊詐欺の被害認知状況＞

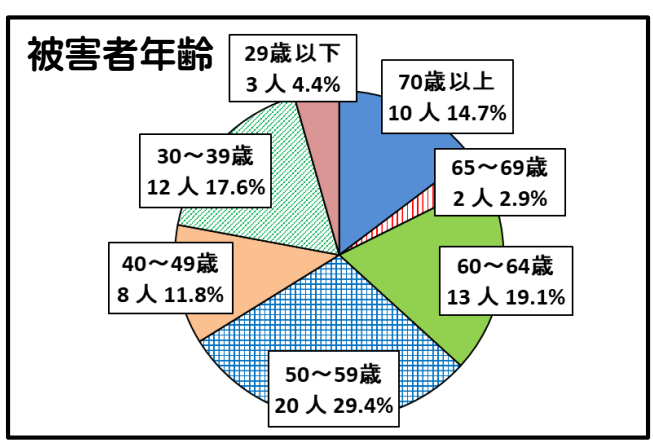
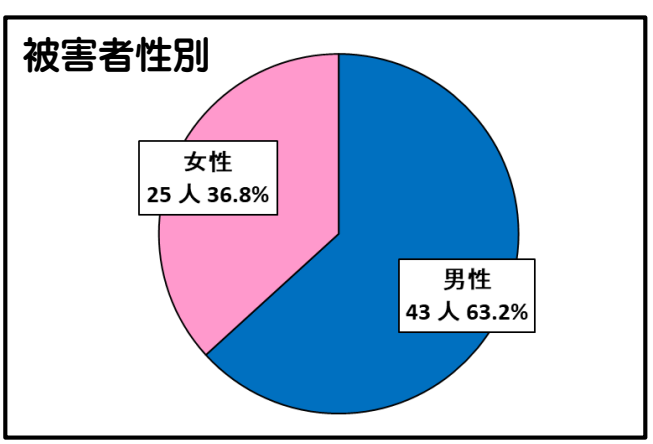
	発生件数	前年同期比	被害額	前年同期比
特殊詐欺全体	８７件	－４件	約2億5,490万円	－約2億2,380万円
オレオレ詐欺	３９件	＋８件	約1億5,090万円	－約1億7,070万円
預貯金詐欺	９件	－１２件	約1,140万円	－約1,980万円
架空料金請求詐欺	２７件	＋８件	約5,370万円	－約280万円
還付金詐欺	４件	－８件	約480万円	－約2,460万円
融資保証金詐欺	１件	±０件	約120万円	＋約70万円
金融商品詐欺	１件	－２件	約2,300万円	－約1,090万円
ギャンブル詐欺	０件	±０件	0円	±0円
交際あっせん詐欺	２件	＋１件	約170万円	－約70万円
その他	０件	±０件	0円	±0円
ｷｬｯｼｭｶｰﾄﾞ詐欺盗	４件	＋１件	約830万円	＋約510万円

※　件数・被害額は暫定値。令和2年から特殊詐欺は上記10類型に分類されました。

※　オレオレ詐欺とは親族や警察官等を装って、親族の事件事故に対する示談金等を名目に金銭等をだまし取るもので、預貯金詐欺とは警察官等を装って電話をかけ、ｷｬｯｼｭｶｰﾄﾞ等をだまし取るもの、架空料金請求詐欺とは未払いの料金があるなど架空の事実を口実とし金銭等をだまし取るもの





＜SNS型投資・ロマンス詐欺の被害認知状況＞

	発生件数	前年同期比	被害額	前年同期比
ＳＮＳ型全体	６８件	＋１４件	約8億8,250万円	＋約8,340万円
ＳＮＳ型投資詐欺	２５件	－４件	約2億9,870万円	－約1億3,790万円
ＳＮＳ型ロマンス詐欺	４３件	＋１８件	約5億8,380万円	＋約2億2,130万円